



乙女中ブロック小中一貫教育研究校だより

おしあお

令和4年度 第1号
令和4年10月26日発行
4校共同編集発行
小山市立乙女小学校
小山市立下生井小学校
小山市立網戸小学校
小山市立乙女中学校

秋麗の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
今年度の乙女中ブロック小中一貫教育の活動は昨年同様に制限がありますが、工夫をしながらできることを進めています。前半でどのような活動をしてきたのか、その様子をお知らせいたします。

乙女中ブロック小中一貫教育推進委員会 5/10(火)

昨年度までの事業の成果及び今年度の方針・事業計画の確認を行うために、乙女中会議室に、校長・教頭・教務主任・各専門部会部会長が集まりました。例年継続してきた事業内容の確認や中断にしていた小中連携の再開についてなどの話し合いをしました。



乙女中ブロック小中一貫教育全体研修会 6/8(水)



第1回全体研修会を乙女中白鷺ルームで開催しました。今年度から教頭も参加し、全教員での会となりました。

研修会に先立ち、小学校の先生方に中学1年生の授業を参観していただきました。また、全体会は昨年度に引き続き、小山市教育委員会の早川俊夫先生、吉田恵美子先生をお迎えして、小中一貫教育のねらいや今後の方針についてご指導をいただきました。

乙女中ブロック小中一貫教育 3役会議、人権研修会 8/17(水)

乙女中学校で各学校の校長・教頭・教務主任が集まり2学期の取組について話し合いました。各部会から提出された1学期の成果と今後の課題についてのまとめをもとに、小中での2学期以降のそろえることやつなげることについて検討しました。また、来年度以降を見据えての、組織改革等について検討をしました。



その後、リモートによる人権研修会を実施しました。小山市教育委員会の田村加奈子先生による多様な社会における人権についての講話でした。

LGBTQ+などの興味深い話を聴くことができました。



学力向上に向けた取組について

家庭学習の充実を目指して

乙女中学区の小中学校4校では共通して学習習慣の向上を目指しています。

家庭学習時間の目安として小学校3校では
1年生=20分・2年生=30分
3年生=40分・4年生=50分
5年生=60分・6年生=70分

中学校では、1年生=2時間、2年生=3時間、3年生=4時間としています。

決められた課題以外にも『自主学習』を奨励し、『自ら学び、考える力』を育てられるよう指導しています。

ノーメディアデーの実施

乙女中学校の定期テスト期間に合わせて、学区内3小学校では『親子ノーメディアデー』を年間4回実施しています。

- ・実施期間中は、親子でゲーム(スマートフォンを含む)を控える。
- ・テレビ視聴を少なくする。(ニュース等、必要最低限にする)
- ・家庭学習に取り組み、学力向上をめざす。という取組を行っています。今後もご協力よろしくお願ひします。

児童生徒指導部会の取組について

「進んでさわやかなあいさつをする・時間を守る・きまりの統一・情報交換や 合同研修を行う」の4つに重点をおいて指導をしています。

「あいさつ」については、発達段階に応じて【さわやかなあいさつ】・【相手や場に応じたあいさつ】・【意味や価値を理解したあいさつ】ができる子どもを目指して各校で指導しています。

「時間を守る」については、チャイムの合図を守って行動できるよう、1分前着席を推進しています。長期休業中のきまりや学用品や持ち物についてのきまりを見直したり、共通理解を図りました。

「合同研修」では、全体研修会で情報交換をし、児童生徒理解に努めました。

特別支援教育に関しては、小・中学校の特別支援学級担任の交流だけでなく、通常学級における特別支援教育や小学校から中学校へのスムーズな引継ぎができるよう、連携を図れるよう、今後も取り組んでいきます。

学習の準備はできていますか？

ぶんまえちゃくせき
1分前着席



小小交流活動

校外学習

網戸小と下生井小では、遠足や社会科見学、宿泊学習を合同で行っています。



田んぼの学校

乙女小と網戸小の5年生は、乙女小北側の田んぼで、5月に田植えを、9月には稲刈りを、一緒に行いました。



遊水地学習



乙女小の3年生が渡良瀬遊水地の見学を行った際、下生井小の6年生が総合的な学習の時間に学んできたことを伝えました。

小中交流活動

中学生による「あいさつ運動」を、各小学校の登校時間を活用して行いました。中学生のあいさつが、小学生にとって良いお手本となりました。



交流学习

あいさつ運動と同様、3年ぶりに交流学习も再開しました。中学3年生が各小学校に行き、授業のお手伝いをしたり、児童と一緒に軽スポーツを楽しんだりしました。



養護教諭による保健指導の様子

年度はじめの集まりで、1年間の取組や計画について協議をし、各校の児童生徒の実態や健康課題について共有しました。栄養士・養護教諭部会では、今年度も継続して「立腰」に取り組んでいます。腰骨を立てて姿勢を伸ばす立腰に取り組む時間は、校舎内が静寂に包まれます。落ち着いた雰囲気の中で一日を始めることができます。



また、今年度より、各校で行う学校保健委員会に、栄養士・養護教諭部会のメンバーが参加することになりました。一つの学校だけでなく乙女中ブロックとして小中が連携し、児童生徒の健康課題の解決に取り組むようにしたいと考えています。

